



# 多摩クリニック ニュースレター 第46号 2020夏号

Summer 2020

## 多摩クリニックは、開院 8年目を迎え “医療福祉相談室”を開設しました。

多摩クリニックが開院し8年目を迎えました。

他の医療・介護・福祉機関からの紹介のもと診療の依頼が増加しており、患者さんの「いつまでもお口で食べる」を使命に診療を重ねてきております。

昨今の医療・介護・福祉機関や地域との連携に基づき地域包括ケアシステムを構築し、地域住民を支援していく運びが進んできております。そのため、地域の専門職が協力し連携を図ることで、地域住民が住み慣れた地で最期まで生活ができる社会へ向けての取り組みが行われており、専門職間の連携力も求められてきております。

当クリニックでは、外来診療のみならず訪問診療も行っており、来院することが困難な患者さんに対しては、自宅等へ歯科医師、歯科衛生士が訪問診療を行っております。

訪問先の患者さんはいかしの病気が原因により、社会的支援（介護保険制度等）が介入しているケースがほとんどです。そのため日々の生活状況や、患者さんがどのような医療や介護福祉サービスを受けているのか情報収集し、それをもとに歯科医師も診療を行うことで、患者さんのより良い状態で生活を営めるように診療しています。

しかし実際の現場では、社会的支援が介入している患者さんの情報共有が滞り、半ば歯科領域だけ支援者から除外されている状況もあります。私たちが患者さんの支援者であり、主治医として診療を継続していくためにも情報共有が必要不可欠であるとの判断し、その専門職である医療ソーシャルワーカーの入职に伴い医療福祉相談室を開設しました。

医療ソーシャルワーカーとは、保健医療分野におけるソーシャルワーカーであり、疾病を有する患者さんが、地域や家庭において自立した生活が営めるよう「社会福祉の立場」から、患者さんや家族の抱えている心理的・社会的な問題の解決・調整を援助し、社会復帰の促進を図る専門職です。

その業務の範囲は大きく分けて6種類に分類されます。

- 1、療養中の心理的・社会的問題の解決調整援助
- 2、退院援助
- 3、社会復帰援助
- 4、受診・受療援助
- 5、経済問題解決の解決調整援助
- 6、地域活動

医療ソーシャルワーカーは、地域で暮らす支援の必要な方のために、個人、行政各種サービス担当者と連携し、その人の「希望の生活、自分らしい暮らし」ができるよう支援する立場です。

「多摩クリニックビジョン2025」では、今後の多摩クリニックの目標として①地域包括ケアを基盤とした地域に開かれた歯科医療モデルを構築する、②臨床研究を通じて、在宅歯科医療、口腔リハビリテーションに関する科学的エビデンスの構築をする、③人口構成の変化、疾病構造の変化に対応した次世代の歯科医師、歯科衛生士を育成する としています。

その中で医療ソーシャルワーカーを配置したということは、歯科医療と地域、福祉と連携が密になり患者主体の歯科医療の提供につながる事が目標です。そうすることで、口腔リハビリテーションの重要性を広く周知してもらうこととなり、より歯科医療の発展に寄与でき、これからの歯科医療・訪問歯科診療の基盤となるモデルケースを構築することができると考えております。

多摩クリニックでは、そうした医療ソーシャルワーカーの専門職を活用しながら、在宅支援のみならず、病院や施設を含めた関係機関とも連携し、地域からより頼られるクリニックとして歯科・医科、看護、福祉の連携を強化し、地域の患者さんの支援を行ってまいります。

## 古屋先生 最優秀演題賞(佐藤智賞)を受賞！ (第2回日本在宅医療連合学会大会)

令和2年6月27(土)、28日(日)に「第2回在宅医療連合学会大会」がweb開催されました。新型コロナウイルス感染拡大の影響によりweb会議のLive配信の形での開催となりましたが、2000名を超える参加者となり、盛会のうちに終わりました。

当クリニックの古屋裕康先生が「在宅療養中の経管栄養患者に対する経口摂取再開への取り組み」の演題で登録し、約400演題の中から実行委員会の査読によって18演題の優秀演題の1つに選出されました。そして、その内の6演題が最優秀演題候補となり、当日web上で発表と討論が行われ、見事、最優秀演題賞(佐藤智賞)を受賞しました！

古屋先生からは「多摩クリニックの在宅診療の取り組みが評価されたことを大変うれしく思うことと同時に、多くの職種の方々が『経管栄養となっても口から食えること』に高い関心を示していることを改めて感じました。今回の受賞を励みに、今後もより一層この分野のエビデンス構築を進めていきたいと思います。」と、コメントを頂戴しました。

古屋先生、本当におめでとうございます！



## 新入職員のご紹介

本年度より勤務しております職員の紹介です。

歯科医師	伊藤 瑞希
歯科衛生士	作田 妙子
歯科衛生士	富田 浩子
歯科衛生士	簾内 彩子
社会福祉士	水越 新人(本年8月より勤務)



## 食べるを支える研修会のお知らせ

第3回ミールラウンド  
—そして、いま僕は食堂にいる—  
2020年9月17日(木)19:30～  
会場:オンライン開催(Zoom)



Peatix 食べるを支える会

「食べるを支える」研修会



## 3台目の訪問診療車を導入しました。

より迅速な在宅診療のニーズにこたえるために、これまで以上に地域の患者さんの診療に力を注いでいきます。



## 日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック

- ・アクセス JR中央線 東小金井駅 南口 目の前
- ・連絡先 〒184-0011 東京都小金井市東町4-44-19  
Tel. 042-316-6211 Fax 042-316-6212
- ・診療時間 午前9:30-12:00 午後13:00-17:00 (最終予約16:00) ※完全予約制

水曜日、日曜日、年末年始・創立記念日・祝祭日を除く

